

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成23年12月
和歌山県立和歌山西高等学校
Tel.453-1281



☆子ども達の笑顔を願って・・・



9月に実施した古座川町復旧活動に引き続き、12月19日(月)、生徒代表4名(生徒会長、3年生代表、よみかたり担当2名)で那智勝浦町を訪問しました。午前中は被災地を見学した後、那智勝浦町教育委員会にて義援金33,000円を寄付しました(教育長が対応してくださいました)。その後、那智勝浦町立市野々小学校(現在勝浦小学校舎を使用中)へ移動し、学校長から被災状況について説明がありました。在籍児童が亡くなったことや購入したばかりの書籍がすべてダメになってしまったお話等を聴き、生徒達は涙を流し、思いを新たにしました。お昼には給食で交流し、休み時間を使って体育館にて鬼ごっこを、教室ではよみかたりを行いました。交流後、ボール6球(ドッチボール、バスケットボール、バレーボール2球ずつ)

とよみかたりで紹介した絵本4冊、3年生で集めた寄せ書きをプレゼントしました。あっという間でしたが、児童達は「お姉さん」達と楽しいひとときを過ごしました。なお今回のプレゼントや義援金の財源は、先日行った文化祭の模擬店利益50%分(P T Aは100%)を活用しました。「子ども達に笑顔を」ということで今回の取り組みとなりましたが、とりくんだ生徒達も「人間誰しも、誰かの支えや励みになることができるんだ」と感じたことでしょう。



とよみかたりで紹介した絵本4冊、3年生で集めた寄せ書きをプレゼントしました。あっという間でしたが、児童達は「お姉さん」達と楽しいひとときを過ごしました。なお今回のプレゼントや義援金の財源は、先日行った文化祭の模擬店利益50%分(P T Aは100%)を活用しました。「子ども達に笑顔を」ということで今回の取り組みとなりましたが、とりくんだ生徒達も「人間誰しも、誰かの支えや励みになることができるんだ」と感じたことでしょう。



